

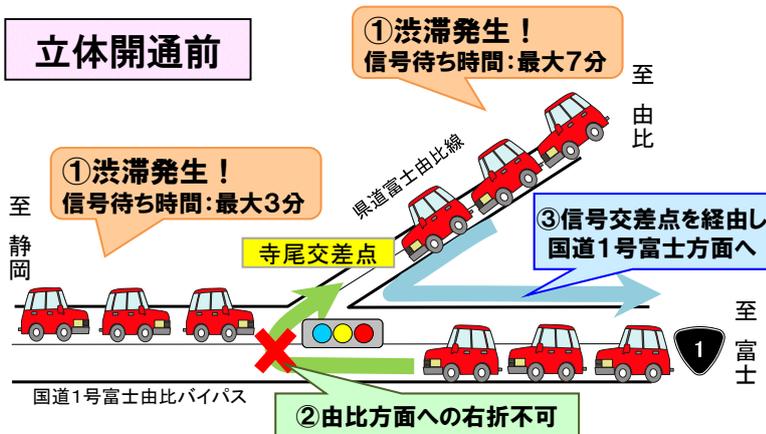
国道1号富士由比バイパス 寺尾交差点立体化

整備効果

- ① 信号交差点がなくなり渋滞解消！
- ② 由比地区への利便性が向上！
- ③ 由比地区から寺尾ICへの交通量が増加！

- ・寺尾交差点立体化により信号交差点がなくなり、国道1号富士由比バイパスと県道富士由比線の渋滞が解消されました。
- ・国道1号富士方面から由比地区へのアクセスが可能となり、利便性が向上しました。
- ・由比地区から国道1号への合流がスムーズになり、特に由比地区から富士方面へ向かう交通量が約4倍に増加しています。

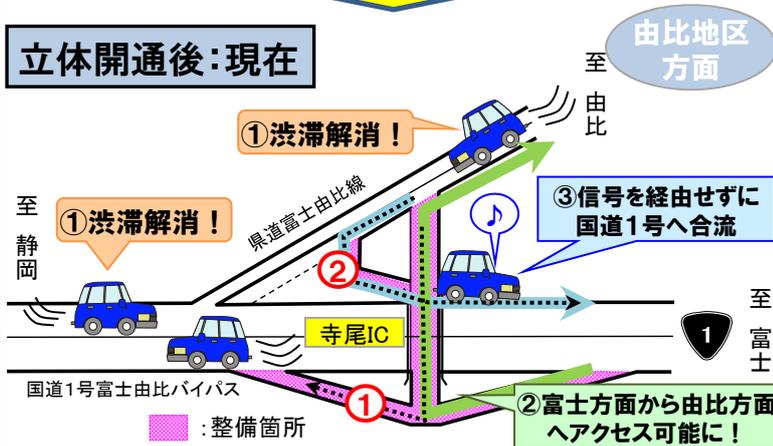
立体開通前



■ 立体開通前(国道1号富士方面)



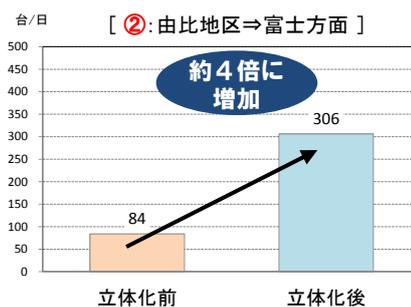
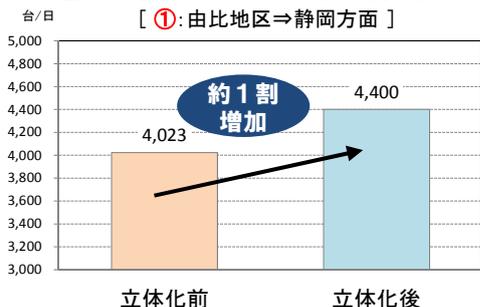
立体開通後:現在



■ 立体開通後(国道1号富士方面)



由比地区から国道1号へ合流する交通量の変化(1日の交通量)



※実態調査結果
開通前: H25.11.26(火)
開通後: H26.4.17(木)

国道1号富士由比バイパス 寺尾交差点立体化

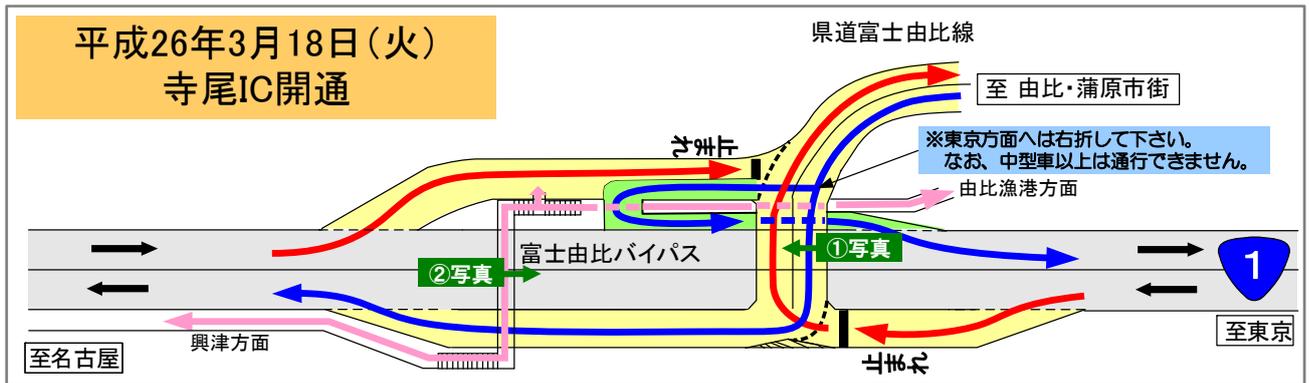
【参考】

寺尾交差点を立体化し、寺尾ICとして開通しました

国道1号富士由比バイパスの寺尾交差点は、朝夕のピーク時を中心に慢性的な渋滞が発生しており、また追突事故も多発していました。これらの課題を解消するために、交通渋滞の緩和・交通安全の確保を目的とした寺尾交差点立体化事業を実施し、平成26年3月18日に上り綜合流ランプを最後に供用し、寺尾ICとして開通しました。



平成26年3月18日(火)
寺尾IC開通



- 凡例
- 通行経路 国道から由比地区方向
 - ← 通行経路 由比地区から国道方向
 - ↔ 通行経路 (歩行者・自転車)
 - 新たに開通した区間
 - 県道およびアクセス路